

九十七がある。其他は彼の有る  
なる十八ターの概に保は  
る。別船所である。員が  
にして資金が潤滑なるに比し  
工業の進歩は、

**八幡製鐵所事件**  
**報告演説會**  
一昨午間市にて開催  
來聴二百餘名  
本會、男女及主婦の主  
催にて十四日午後七時より博  
覧場にて八幡製鐵所事件報告  
演説會を開催せり。來聴二百餘名に  
て、男女委員より今回の同職罷業の  
報告を爲し、夫役新事業、鳩屋二

氏は、報告を聴する者へ、  
中川衣長を代表する者へ、  
愛蔵員、岡田衣長は「自己責任に  
聴きありし」と題し、女工會幹部  
加藤武氏、男工會の立場と題  
し、自己責任と題し、女工會の  
態度及労働問題の真相に就き、何れ  
も職なる演説を試みたるが、職衆  
何れも拍手を以て迎ゆるのみ、解  
の通し十二時散會せり

**職工の**  
五、六日、

西井正兵衛商店  
京都市島九四上  
名紙  
名紙  
名紙

**就業して要望の結果を待つ**  
**八幡製鐵所の職工**  
男女會代表長官と會見して  
長官の誠意ある態度を望む

**東京**  
十氏、八幡の八幡製鐵所、職  
事件に關し、職中の男女會  
長に代りて、職所の職に  
居れるが、十五日、長官と會見す  
るに至りたる。職末、職市に  
於て報告する職ありたるが、職  
日、「私と女工長たるは、職  
三氏とは、職より職あり、今回の  
事件に依りて

**生活**  
職工の職を憂ふるに、  
なるものあり、故に、職の職  
者、云々、職には非ずして、職  
工の人格を尊重するの職ありや  
否や、を知らんが、爲めに、長官と職  
假せる、職なり、然るに、今回の事  
假は、職工の職、職する、否や  
よりは、先づ、以て、職の人格を、  
より、した、云々、職に、職工の

職と折衝、  
職の内、  
職の一、

**感情**  
居れるものなれば、現は、長官の、  
のある、職に、知らしむるには、  
今、職のある、職を、以て、せら  
れんことを、迎へ、長官も、之れを、  
したり、然るに、其、方法としては、唯、二  
つの、道あるのみにして、一は、新、たに  
全、年より、代表者を、選出して

**長官**  
の、意のある、職を、解ら  
しめ、つは、二、三、の、職、に、全、職工を  
集め、長官自ら、職者の、位置に、立つ  
べき、もの、所して、誠意ある、態度を  
を、示され、なば、何、強く、職々を、  
るもの、あらん、之れに、對し、長官は、  
長官及、主任、會を、集る、上、返、は、  
すべし、と、云、り、決、つて、私、は、若、し  
全、職工の、職、ある、場合、には、時、  
何、なれば、二、三、の、職、の、  
**暴辱**  
に出づるもの、ある、を

も、聞、られ、ざる、を、以て、したる、に、長  
官は、必ず、や、斯る、事、なき、を、信、する、も  
若、し、萬、其の、事、あり、たる、場合、は、  
職、の、不、徳の、至、す、職、なれば、他、身、  
に、及、ぶ、も、堪、も、  
本、會の、五、年、として、は、今、回、の、事件、に  
依り、會、員、以下、職、名、が、收、監、せ、ら、る、  
に、至り、たる、は、職、に、道、徳、の、大、罪、に、し

**訓練**  
て、職、の、知、き、等、倫、理、動、に  
され、ざる、職、十、等、が、  
を、導、きたる、もの、と、云、ふ、の、外、なく、  
友、會の、態度、は、決、して、な、か、  
を、目的、とする、もの、に、非、ず、して、職、工  
生、活の、向上、を、目的、として、進、ま、ん、と  
せ、る、もの、なる、ことを、無、職、に、  
た、ま、云、云、

**製鐵所事件**  
**山口縣警戒**  
八幡製鐵所事件の波、山口縣に  
これある、爲、八、日、夜、下、の、  
三、甲、屋、山、なる、職、の、八、  
職、に、  
たり、山口、  
七、